



▲花火の打ち上げ直前まで降っていた雨も上がり、大和の夜空を花火が彩りました(4/8 白竜湖花火inだいわ 白竜湖スポーツ村公園)



▲「せーのっせ」。突き合わされた2基のだんじりは、力強い掛け声に合わせてせり上げられました(3/25 県の無形民俗文化財「能地春祭のふとんだんじり」 幸崎能地)



参加者の皆さんは、春らしい陽気の中で瀬戸内の景色を眺めながら、往復約10kmのコースを歩きました。山頂の三原の特産コーナー也大にぎわいでした(3/26 竜王みはらしライン開通記念ウォーキング 幸崎町久和喜～沖浦町)



▲お経を書き写したり、アロマスプレーを作ったり。お寺でゆったりとした時間を過ごしました(4/1～9 お寺のがっこう 法常寺(西宮一丁目)ほか)



みんなで咲くのを待っていたよ。エヒメアヤメ保存会や地元の皆さんが整備している自生地で今年も可憐な花を咲かせました(4/8～23 エヒメアヤメ自生南限地帯の一般公開 沼田西町松江)